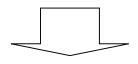
令和3年度における施策推進方針

- 新型コロナウイルス感染症への対応と 通常診療の両立
- 経営計画に掲げる5つの基本方向ごとの **重点取組事項の着実な実行**



- 県民へ良質な医療の持続的な提供
- 持続可能な経営基盤の確立

に向けて、全職員一丸となって取組を推進

重要課題等

- 〇 令和3年度に最重点として取り組む事項
 - 1 県立病院間・他の医療機関及び介護施設等を含めた役割分担と地域連携の推進
 - (1) 圏域内への効率的な職員の配置、支援体制の構築等による一体的な運営
 - (2) 新公立病院改革ガイドライン、岩手県地域医療構想、医療政策の動向や地域医療ニーズを踏まえた病床の機能、病床数・病棟数の見直し
 - (3) 地域包括ケアシステム構築への参画
 - (4) 地域における役割分担と医療・介護・福祉等関係機関との連携強化
 - 2 良質な医療を提供できる環境の整備
 - (1) 新型コロナウイルス感染症への対応と通常診療の両立
 - (2) 多職種間の協働等によるチーム医療の推進
 - (3) 医療安全対策の推進・強化
 - (4) 病院の施設・設備の計画的な改修の推進
 - (5) 質が高く効率的な医療の提供に向けた医療現場のデジタル化の推進
 - 3 医師不足解消に向けた医師の育成・確保と医師の負担軽減に向けた取組の推進
 - (1) 県立病院専門研修プログラムの充実による専門医の育成
 - (2) 奨学金養成医師の効果的な配置
 - (3) タスク・シフティング、タスク・シェアリング等による医師の業務負担軽減
 - (4) 医師の働き方改革に向けた取組の推進
 - 4 職員の資質向上と患者数等の動向や新規・上位施設基準の算定を踏まえた人員 の適正配置
 - (1) 看護、薬剤部門等各職域の専門資格職員の計画的な養成
 - (2) ハラスメント防止対策や病児保育の充実など働きやすい職場環境の整備
 - (3) ワークライフバランスを考慮した勤務環境の整備
 - (4) ICTの活用等による業務の見直しと職員の意識改革の推進
 - 5 持続可能な経営基盤の確立
 - (1) 県立病院を取り巻く環境の変化を踏まえた経営計画の中間見直し
 - (2) 令和3年度(2021年度)当初予算に基づいた各病院の経営目標及び収支計画の設定、定期的な検証による経営計画に掲げる目標の達成
 - (3) 新規・上位施設基準の早期算定に向けた院内体制等の整備